Windows10動作保障開始のお知らせ 各OSやブラウザ毎の設定方法について

2016年7月より、北九州市電子入札は「Windows 10」を新たに動作保証対象といたします。 ご利用にあたっては以下の点や注意事項をご確認いただき、設定を行ってください。

【動作保証環境】

(1) OS・ブラウザのバージョン対応表

以下枠線部分の OS 及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

00	Internet Explorer のバージョン(※1)						
03	7	8	9	10	11		
Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)(※2)	×	×	×	×	0		
Windows8.1 エディションなし、 Pro(32bit 版/64bit 版)	×	×	×	×	0		
Windows7 Professional/ Home Premium SP1 (64bit 版)	×	∆ (※ 3)	∆ (※ 3)	∆ (※ 3)	0		
Windows7 Professional/ Home Premium SP なし、SP1(32bit 版)	×	∆ (※3)	∆ (※ 3)	∆ (※ 3)	0		
Windows Vista Business/ Home Premium SP1、SP2 (32bit 版)	∆ (※3)	∆ (※3)	0	×	×		

※1 Internet Explorer は全て 32bit 版をご利用ください

※2 Windows 10 は Internet Explorer をお使いください。<u>Microsoft Edge は使用出来ません。</u>

※3 マイクロソフト社が 2016 年1月 12 日以降、サポート対象外としたバージョンです。

(2) Java のバージョン対応表

以下枠線部分の OS 及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

OS	ブラウザ	JRE6 Update XX	JRE7 Update XX	JRE8 Update XX
Windows 10	Internet Explorer 11	×	×	0
Windows 8.1	Internet Explorer 11	×	0	0
	Internet Explorer 11	×	0	0
Windows 7	Internet Explorer 10 (※1)	×	0	×
	Internet Explorer 9 (※1)	0	0	×
	Internet Explorer 8 (※1)	0	0	×
	Internet Explorer 9	0	0	×
Windows Vista	Internet Explorer 8 (※1)	0	0	×
	Internet Explorer 7 (※1)	0	0	×

※1 マイクロソフト社が 2016 年 1 月 12 日以降、サポート対象外としたバージョンです。

※クライアントの対応状況は上記とは別に各認証局のソフトウェアに依存します。詳しく はご利用の認証局へお問い合わせください。 【注意事項】

(1) Windows 10 を使用する場合

→<u>《注意事項1》</u><u>《注意事項3》</u><u>《注意事項4》</u>についてご対応をお願いします。
 (2) Windows 8.1 を使用する場合

⇒<u>《注意事項2》</u> <u>《注意事項3》</u> <u>《注意事項4》</u> についてご対応をお願いします。

(3) Windows 7上で Internet Explorer10 または Internet Explorer11 を使用する場合 ⇒<u>《注意事項3》</u>についてご対応をお願いします。

(4) Java のバージョン (JRE8 Update XX) を使用する場合

⇒<u>《注意事項5》</u>についてご対応をお願いします。

《注意事項1》

【Internet Explorer 起動時の注意事項(Windows 10 をご利用の場合)】

Windows 10 でシステムを利用する場合は、必ず Internet Explorer を起動してください。 MicroSoft Edge は使用出来ません。

(1) デスクトップ画面を表示し、「スタート」ボタンクリックします。



(2) スタートメニューの左側にアプリの一覧が表示されます。

「Windows アクセサリ」をクリックし、表示された一覧より「Internet Explorer」を選択して起動してください。

ws						
w	予定と近況					
📙 Windows PowerShell 🛛 🗸 🗸						
📒 Windows アクセサリ 🛛 🔹	iiii	Yahoo メールの き	アドレスを使用で ます			
🦲 Internet Explorer	カレンダー	x-11.				
Snipping Tool	1077					
🚿 Windows FAX とスキャン			0			
Windows Journal	e		U			
Vindows Media Player	Microsoft Edge	7#1-	Cortana			
ארא אין XPS אין דא אין XPS אין דא אין אין אין אין אין אין אין אין אין אי						
🚾 数式入力パネル	-0-	d-				
🔜 ステップ記録ツール	天気	モバイル コンパ	映画 & テレビ			
🚺 付箋						
が ペイント			()			
🥢 メモ帳	ストア	Skype ビデオ	Groove ミュージ			
な字コード表						
リモート デスクトップ接続						
← 戻る						
E Cortanaに何か聞いてみてください	۱.,	([])) 📑 🗎	<i>e</i> 4	5	

(補足)

Internet Explorer をスタート画面やタスクバーにピン留めするか、ショートカットをデス クトップ画面上に作成すると、アイコンからすぐに起動ができます。

タスクバーにピン留めした場合の例

「Window アクセサリ」内の「Internet Explorer」を右クリックするとメニューが表示されますので、「その他」-「タスクバーにピン留めする」を選択します。



《注意事項2》

【Internet Explorer 起動時の注意事項(Windows 8.1 をご利用の場合)】

Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、デスクトップ画面の Internet Explorer を起動 してください。



(1) スタート画面より「デスクトップ」を開いてください。

(2) デスクトップ画面のタスクバー上の「Internet Explorer」をご利用ください。



※スタート画面およびアプリ画面の「Internet Explorer 」はご利用になれません。 必ず デスクトップ画面より、ご利用ください。



《注意事項3》

【Internet Explorer10/ Internet Explorer11ご利用時の設定】

Internet Explorer10/ Internet Explorer11 をご利用の場合、従来どおり **Internet Explorer** の環境設定が必要となります。 以下の手順にて、設定を行ってください。

(1) 信頼済みサイトの設定

① Internet Explorer \mathcal{O} [\mathcal{Y} - \mathcal{H}] - [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{Y} - \mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{Y} - \mathcal{I} \mathcal{Y} - \mathcal{I} \mathcal{Y} - \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{Y} - \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{I} - \mathcal{I} \mathcal{I} \mathcal{I} - \mathcal{I} - \mathcal{I} \mathcal{I} - \mathcal{I}



② インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [信頼済みサイト] をクリッ クし、 [サイト] をクリックします。

全般			122	כנא זעי	/32			
	セキュリティ	プライバシ	- שיד	ンツ接続	プログラ	5ム 詳細設	定	
セキュリ	ティ設定を表	気または変	更するソー	ンを選択して	てください。			
12	البه الم	ר אנל-ם א ל	ントラネッ	✓	, サイト	() 制限付きサイ	<mark>ተ</mark> ኮ	
~	信頼済 このソー と信頼し	みサイト ンには、コント っている Web	ビューターや つ サイトがき	ロファイルに損 含まれていま	書を与えな す。	t y	(ŀ(S)	
このい	このソー ノーンのセキン	ンに属する N リティのレベ	Web サイト ル(L)	があります。				
	<i>ħ</i> 7	94						
	1	スタム設定 設定を変更 推奨設定を	するには、 使用する	[レベルのカフ こは、[既定の	(タマイズ] ;)レベル] ポ	ボタンをクリッ! タンをクリック	りします。 します。	
ī	□保護モー	を有効にす	る (Interi	net Explor	er の再起	動が必要)(F	P)	
			LAND	カスタマイズ	(C)	既定のし	NIL(D)	i l
			तृ/	くてのゾーンを	肥定のレ	やいしこりセット	する(R)	
		elerin.		ок	+t>	セル	適用((A)

③ 信頼済みサイトの〔この Web サイトをゾーンに追加する〕に以下のアドレスを入力し、
 〔追加〕をクリックします。〔Web サイト〕にアドレスが反映されたことを確認し、〔閉じる〕をクリックします。

受注者: https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/

http://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp

(入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)

信頼済みサイト	×
このソーンの Web サイトの追加と削除ができます。このソ すべてに、ソーンのセキュリティ設定が適用されます。	->の Web サイト
この Web サイトをゾーンに追加する(D):	
https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/	追加(A)
Web サイト(W):	
^	削除(R)
マニのリーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要と	as(s)
	.9 0(0)
Г	閉じる(C)
L	

④ インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [レベルのカスタマイズ] をク リックします。



⑤ 〔ポップアップブロックの使用〕を〔無効にする〕に変更します。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	×
設定	
 有効にする ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け タイアログを表示する 無効にする 有効にする イージの日勤読み込み 無効にする オ効にする オ効にする オ効にする オップアップブロックの使用 ● 無効にする イカ効にする オ効にする オがアップブロックの使用 ● 無効にする オ効にする オ効にする 日前のにする より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイト タイクロクを表示する ● 有効にする ● イグロクを表示する ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 日効・する ● 日本のにする ● 日本のにする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 有効にする ● 日本のからればんしょうからんしょうりょうけする ● 日本のからればんしょうからんしょうりょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうりょうしょうしょうりょうしょうしょうりょうしょうしょうりょうしょうしょうしょうりょうしょうしょうりょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょうしょ	がこのゾーンに移動
<	>
*コンピューターの再起動後に有効になります	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定) v	עלאר(E)
ОК	キャンセル

⑥ 〔サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める〕を〔有効にする〕に変更し、〔OK〕をクリックして画面を閉じください。

U Web	ページが、制限されたプロト	コルをアクティブ コンテンツ	に使用することを、
	イアロクを表示する		
01	HXがにする		
עדיו	ケーションと安全でないファイ	しの起動	
• 5	イアログを表示する (推奨)		
0	時期にする	#++++++++++++++	
D++-1	12016 9 クロンチュリティではま (ーにファイルをアップロードする	モンパイレンスしい)	リのパスを含める
0	見効にする		MINCE M
. 1	見効にする		
1 917	や位置の制限なしにスクリフ	トでウイントウを開くことを	千回する
	性が)に9 る E さわにする		
T FX1	ン間でのデータ ソースのアクセ	22	
05	イアログを表示する		
<			>
8-315- A	の再起動後に有効になります	t, i	
-7767-9-			
スタム設定のリ	ビット		
-コンピューター スタム設定のリ セット先(R):	セット 中高 (既定)	~	Utzyh(E)
・コノビューター Iスタム設定のリ Iセット先(R):	년까ト 中高 (既定)	¥	リセット(E)

- (2) 互換表示の設定
- ① メニューバー〔ツール〕-〔互換表示設定〕をクリックします。



② 〔追加する Web サイト〕に以下のアドレスを入力し、〔追加〕をクリックします。
 (Windows 10 の Internet Explorer 11 の場合) ⇒ city.kitakyushu.jp
 (Windows 10 以外の Internet Explorer の場合) ⇒ kitakyushu.jp

〔互換表示に追加した Web サイト〕にアドレスが追加されたことを確認し、〔閉じる〕を クリックします。



11 / 15

《注意事項4》

【フォントパッケージの設定(Windows 10 / Windows 8.1 をご利用の場合)】

電子入札システムは、JIS2004 で追加された漢字を使用すると、文字化けやエラー発生の 原因になります。Windows 10 か Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、これらの文 字を入力できなくするよう下記の設定を行ってください。

(1) タスクバーに表示されている「A」または「あ」アイコンを右クリックし、〔プロパ ティ〕を選択します。



(2) 〔詳細設定〕をクリックします。

8 Microsoft IME の設定 - ロ	×
予測入力 ■ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L)	
誤変換	
<u>プライバシーに関する声明を読む</u>	
詳細設定(A)	
0K キャンセル]

12 / 15

(3) 〔変換〕タブ内の〔詳細設定〕をクリックします。

15 Microsoft IME の詳細設定
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他
変換
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ:
○ 短め(S) ● 長め(L)
■挿入時、前の内容を参照して変換する(T)
□ 異なる文節区切りの変換候補を表示する(P)
▼メイン キーバードの数子キー ご候補を選びする(B) 注目文節が終動するときに終動前の注目文節を確定する(1)
✓ USがな(I) ✓ 全角カタカナ(W)
□ 半角カタカナ(K) □ □-マ字(R) 詳細設定(D)
コメントの表示
✓文字コメントを表示する(V)
✓ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)
✓ 単語コメントを表示する(N)
フォントの固定
候補一覧のフォントを固定する(X)
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

(4) 〔JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する〕にチェックし、「OK」 をクリックして画面を閉じてください。

	変換 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
送りがなとかな遣いの基準 ④ 全部(F) ○ 許容も含める(M) ○ 本則だけにする(R)	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 目盛り、目盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし
句読点変換	
□ 句読点などの文字が入; □、/, (Y) 図。/	カされたときに変換を行う(O) . (Z) 終わりかっこ(G)
変換文字制限 ○変換文字制限をしない ○IVS (Ideographic Va ○サロゲートペアを含む文 ○Shift JIS で構成された ●JIS X 0208 で構成され □外字の入力を許す(○印刷標準字体で構成さ	(N) ariation Sequence) を含む文字を制限する(V) 字を制限する(U) 文字のみ変換候補に表示する(S) 1た文字のみ変換候補に表示する(J) A) れた単語のみ変換候補に表示する(P)
	OK キャンセル ヘルプ

《注意事項5》

例外サイト・リストの確認

本手順は参考資料です。詳細の手順に関しては各認証局にご確認ください。

JRE8 を利用するには、コアシステムを利用するすべての PC において、Java コントロー ルパネル「例外サイト・リスト」に、ご利用頂く電子入札システムの URL (Java ポリシー 記載と同じ)及び電子入札専用クライアント(各認証局が提供)のプログラムファイル名を 設定する必要があります。

(1) コントロールパネルより「Java」のアイコンをクリックします。

🖭 すべてのコントロール パネル項目		- 0
← → ~ ↑ 🖭 > コントロール パネル > 3	すべてのコントロール パネル項目	✔ 🖸 コントロール パネルの検索
コンピューターの設定を調整します		表示方法: 大きいアイコン マ
🔫 BitLocker ドライブ暗号化	Flash Player (32 ビット)	されない場合は、表示方法を きいアイコン」か「小さいア ン」を選択してください。
<u></u> Java (32 ビット)	RemoteApp とデスクトッ 続	
Windows Defender	windows ファイアウォール	
Windows モビリティ センター	🚱 インターネット オプション	
ᡒ インデックスのオプション	🧐 インテル® HD グラフィックス	
	エクスプローラーのオプション	

(2) Java コントロールパネルが表示されます。

「セキュリティ」タブをクリックして、「サイト・リストの編集」ボタンをクリックします。

í Javaコントロール・パネル	-		×
一般 更新 Java セキュリティ 詳細			
✓ ヷラウザで Javaコンテンツを有効にする(E)			
例外サイト・リストにないアプリケーションのセキュリティ・レベル			
○ 非常に高(V)			
証明書が失効していないことを確認できる場合にかぎり、信頼できる認証局 されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。	の証明書	により識別	IJ
● 高(H)			
証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の証明 るJavaアプリケーションは実行を許可されます。	明書により	識別され	
例外サイト・リスト			
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプト す。	の後に実行	行を許可さ	されま
「サイト・リストの編集」をクリックします			
P17ムをこのリストに追加します。	イト・リスト	の編集(S))
			_
セキュリティ・プロンプトの復元(R)	証明書(D管理(M))
OK I	取消	適用	(A)

^{14 / 15}

(3) 「例外サイト・リスト」の下記の設定内容を確認します。

・電子入札システムの URL「**https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/**」が①に 含まれていることを確認してください。

・電子入札専用クライアント:「file:/~」で始まる文字列(認証局、JAVA のバージョン により異なります。)

▲ 例外サイト・リスト
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後に実行を許可されます。
場所 ①
🖫 file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_25/lib/applet/ebid.jar
😘 file:///C:/Program%20Files/Java/jre1.8.0_25/lib/applet/swpencrypt.jar
https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/
(2) 追加(A) 削除(R)
③ OK 取消

※存在しない場合は、入力後「追加」ボタン②をクリックし、「OK」ボタン③で閉じます。 (「file:/~」で始まる文字列は、認証局にお問い合わせください。)

- (4) 「詳細」タブの「高度なセキュリティ設定」のチェックを確認します。
 - 「ブラウザのキーストア内の証明書およびキーを使用する」が、<u>チェックされている</u> ことを確認。
 - 「TLS 1.0を使用する」が、<u>チェックされている</u>ことを確認。
 - 「TLS 1.1 を使用する」と「TLS 1.2 を使用する」がチェックされている場合は、<u>チェックを外す</u>。



15 / 15